

# クラスだより

1年の感想（大きくなりました）

春はみのこの保育園、元気に大きな声で泣いていた子どもたち。いつも保育園にも慣れ入づきな大人やあそびができると笑顔がたくさんみられるようになりました。ねんねからハイハイ立って歩いて…と日々のまごろしく成長し、今では言葉も増え、「ともだち」をつけて意識するようになりました。イヤイヤや「うん」と「おなら」などの声もできました。いつも育ちを大切に、これから子どもたちの歩を大切に見守りたいです。じゅうすみれ

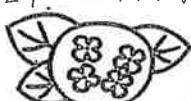
おうち歩きや散歩車に乗ってお散歩に行きました。今では、お友達と手をつなぎ、自分で歩いて天神山やいろいろ道、どんぐり林と遠くまで行くことができるようになりました。みんなでみ!おしゃべりが上手になり、あいさつたくさんおぼえながらできるようになりました。れんげ

新担任2人ではじめまして緊張して木様子の子どもたちでしたが、1週間、2週間経つうちに徐々に慣れていて元気いっぱいの姿を見せてくれるようになりました。4月はお散歩先で「ひまわりよめ～!!」「や～ん～!!」とあらわしが聞かれていましたが、今は誰よりも手をつなぎながら、長い距離を歩けるようになりました。お着替えもささへとできるようになって、「やめてやめて～できない～」と、甘えていた頃が懐かしいです。おしゃべりもとっても上手になりました。たくさん笑わせてもらいました。これまでさんにほんを楽しめます。たんぽぽ

2月まで過ごしていた乳児クラスから1階の幼稚クラスになりました。まだ幼女の残る顔でした。幼稚クラスになり様子は身を経験してきました。自分の事だけではなく友達の事も学んでいました。お友達も頑張りました。今日はおおむね幼稚園です！すみれ

合宿やお泊まり、夏のパーティ、親子で遊ぼう会…色々な行事を通して三歳もからだも大きくなっています。ひまわりぐみの子どもたち、ひまわりさんは保育園での「おはなし」お姉さんとして優しく、時にきびしく、そして温かくあじさいさんは接してくれました。あじさいさんもそんなひまわりさんが憧れの存在になりました。

言い合いになった時も話し合ってお互いの気持ちをわかりあえ、相手の気持ちも考えられる24人の仲間たち、本当に大きくなりました。



あじさい

ひまわり

りんご組は、4月から幼稚園や保育園に入園するお友だちも多いです。りんご組に初めてきた時は、なかなかお部屋に入れず、泣いていたけれど、今では自分がいい子のお世話をしています。お友だちとおしゃべりしながら楽しく遊べるようになりました。4月からは、1歳、2歳のお友だちもたくさん入ってきました。りんご

